

事務事業名	不妊治療費助成事業		<input type="checkbox"/> 施設画上的主要事業	法令根拠	なし		
政策名	05	安心して暮らせる保健・医療環境づくり	所属部門	住民福祉 部	保健福祉 課	保健推進 係(グループ)	
施策名	12	生涯を通じた健康づくり	課長名	江口 久子		担当者名	高谷真理子 (内555)
基本事業名	31111	健康づくりの充実	予算科目	会計 1	款 4	項 1	目 6 事業 妊婦保健事業
全庁共通課題	<input type="checkbox"/> 協働のまちづくり <input type="checkbox"/> 男女共同参画 <input type="checkbox"/> 食のまちづくり <input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 次世代						
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度		全体計画の投入量を記入 ↳ (開始年度 16 年度 ~) ↳ (年度 ~ 年度)				

事業概要	特定不妊治療(体外受精及び顕微受精)以外の治療法では、妊娠の見込みがないか極めて少ないと医師から診断された者に、1・2回目は5万円、3・4回目は10万円の治療費を助成する。北海道で行なっている不妊治療費助成事業に上乘せして行なうもの。申請は、治療の終了後に北海道(十勝保健福祉事務所)に申請し、該当した方が町の対象となり、該当者である証明書を添付して行く。	全体計画 (単位:千円)	特定財源	一般財源	その他	事業費計(A)	正規職員従事人数	人件費計(B)	総コスト(A)+(B)

1 現状把握の部 (DO)		活動指標 (事務事業の活動量を表す指標) 数字は記入しない	
(1) 事務事業の目的と効果 手段 (具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)		名称	
16年度実績 申請により治療費の助成	⇒	ア 助成件数	件
17年度計画 治療費の助成と健康相談	⇒	イ	
	⇒	ウ	
対象 (誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等 特定不妊治療(体外受精及び顕微受精)以外の治療法では妊娠の見込みがないか極めて少ないと医師から診断された者で以下の要件全てに該当する者(町内に住所を有する / 法律上婚姻している / 北海道知事の指定医療機関で治療を受けた者 / 前年度所得合計が650万円未満 / 北海道特定不妊治療費助成事業該当者)		対象指標 (対象の大きさを表す指標) 数字は記入しない	
	⇒	ア 助成申請件数	件
	⇒	イ	
	⇒	ウ	
意図 (この事業によって、対象をどう変えるのか) 高額な不妊治療費による経済的負担から、子供を持つことを諦めない。		成果指標 (対象における意図された対象の程度) 数字は記入しない	
	⇒	ア 助成による経済的負担の軽減状況	%
	⇒	イ	
	⇒	ウ	
結果 (どんな結果に結び付けるのか) 不妊治療による経済的な負担から子供を持つことを諦める人が減少する。		上位成果指標 (結果の達成度を表す指標) 数字は記入しない	
	⇒	ア 不妊治療の実施状況	%
	⇒	イ	
	⇒	ウ	

(2) 総事業費・指標等の推移		単位	14年度 (実績)	15年度 (実績)	16年度 (実績)	17年度 (見込)	18年度 (目標)	19年度 (目標)	年度 (最終目標)
投入量	事業費	千円			100	250	250	250	
	特定財源	千円							
	一般財源	千円							
	その他	千円							
	事業費計(A)	千円	0	0	100	250	250	250	0
人件費	正規職員従事人数	人			1				
	人件費計(B)	千円	0	0	49	0	0	0	0
	トータルコスト(A)+(B)	千円	0	0	149	250	250	250	0
活動指標	ア	件			2				
	イ								
	ウ								
対象指標	ア	件			2				
	イ								
	ウ								
成果指標	ア	%			不明				
	イ								
	ウ								
上位成果指標	ア	%			不明				
	イ								
	ウ								

(3) 事務事業の環境変化・町民意見等		事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期と比べてどう変わったのか?	
この事務事業を開始したきっかけは何か? 北海道特定不妊治療費助成事業の開始を受けて		同様に市町村独自で助成事業を開始する市町村が増加している。	
この事務事業に対して関係者(町民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられていますか? 不妊治療している方からは、助成が嬉しいという声が聞かれる。			

2 評価の部(SEE) *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価					
目的 妥当性 評価	政策体系との結びつき この事務事業の目的は町の政策体系に結びつくか？意図することが上位施策に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びつかない [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 結びつく [理由] ↷	身体的・経済的に負担の大きい不妊治療の対象者が、適切な医療を受けられるように支援する。		
	公共関与の妥当性 なぜこの事業を町が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 手が引ける [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 手が引けない [理由] ↷	プライバシーの面で、民間で対象者を把握・実施することは困難である。		
	対象・意図の拡大又は縮小余地 対象と意図の拡大・縮小の余地はないか？(拡大による成果向上、限定・縮小による公的関与の適正化やコスト削減はできないか)	<input type="checkbox"/> 余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 適切である [理由] ↷	現状では、対象・意図ともに適切と思われるが、事業を継続し、対象者が増加していく中で検討の余地が出てくることも考えられる。		
	成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 余地がある [原因] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない [理由] ↷	経済的な負担の他に、妊娠の成立などの成果が期待できるが、対象者のプライバシー保持や健康維持の面から成果としてあげることが不可能。		
	廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無と有の場合の問題解決策	<input type="checkbox"/> 影響無 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 【具体的な影響】 ↷ 【問題解決策】 3 改革・改善方向の部へ	継続的な不妊治療による経済的負担が多くなる。		
有効性 評価	類似事業との統廃合余地 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合余地はないか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 上記他に手段等の統廃合が可能 3 改革・改善方向の部へ <input type="checkbox"/> 上記他に手段はあるが統廃合できない ↷ [理由]	類似事業なし		
	全庁共通課題の貢献 全庁共通課題の解決に対してこの事業はどんな貢献をしましたか？	<input type="checkbox"/> 貢献した ↷ 【具体的に】 <input type="checkbox"/> 貢献していない ↷ 【全庁共通課題にもかかわらず貢献していない場合はその理由】			
	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(工法の適正化など)事業費を削減した場合の影響の有無と、問題解決策	<input type="checkbox"/> 影響無 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 【具体的な影響】 ↷ 【問題解決策】 3 改革・改善方向の部へ	経済的な負担軽減が目的のため、事業費を下げることは直接成果に影響する。		
効率性 評価	人件費(業務所要時間)の削減余地 成果を下げずに所要時間を削減できないか？成果を下げずにより低賃金の担当者で遂行できないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 可能 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 [理由] ↷	プライバシー保持や専門的地位氏が必要であり、人件費の削減は難しい。		
	受益者負担の適正化余地 受益者負担と一般財源が公平・公正な配分になっているか？	<input type="checkbox"/> 適正化余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 適正化余地がない [理由] ↷	経済的な負担軽減が目的のため、事業費を下げることは直接成果に影響する。		

3 改革・改善方向の部(PLAN)																							
(1)今後の事業の方向性(改革改善案) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(3)改革・改善による期待成果 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td>×</td> <td>×</td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上			×	維持					低下	×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上			×																			
	維持																						
	低下	×	×																				
16年度から開始した事業であり現在のところ見直しは考えていない。																							

(2)改革, 改善を実現する上で解決すべき課題は何ですか？それをどう解決していきますか？